

REX セーバーソー 300

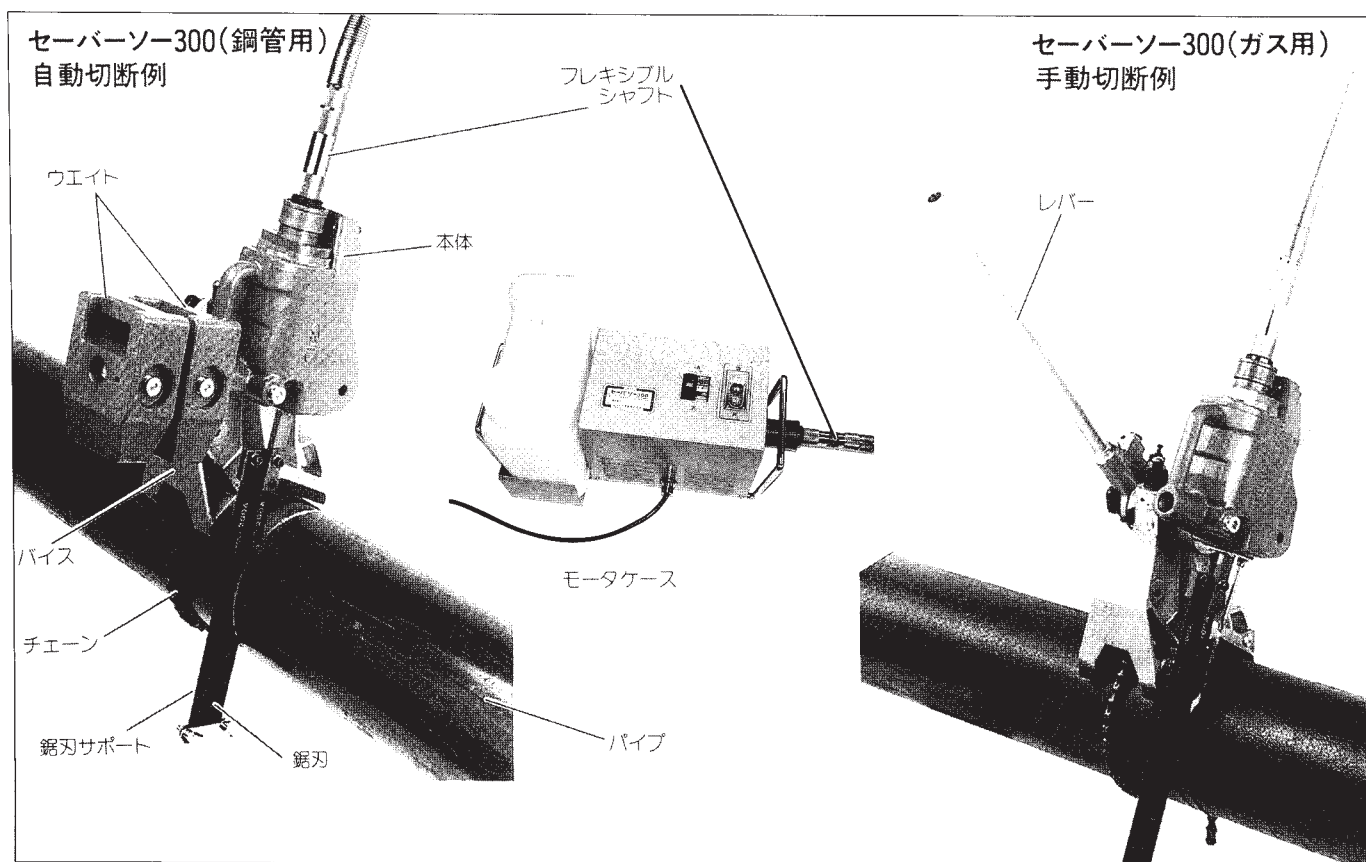
この度、レッキスのセーバーソー300をお買上げいただきまして
ありがとうございます。
ご使用になる前にこの使用説明書をお読みください。

使用説明書

目 次

各部の名称	
仕様・標準付属品	
使用方法	
1. 鋸刃の取付け方法	
2. バイスの取付け	
3. 本体の取付け	
4. フレキシブルシャフトの取付け	
5. パイプの切断	
6. 注水装置の使い方	
7. 取外し	
反転防止について	
モータが回らないとき	
特別仕様・特別付属品	
ご使用後	

REX セーバーソー 300 各部の名称



仕様・標準付属品

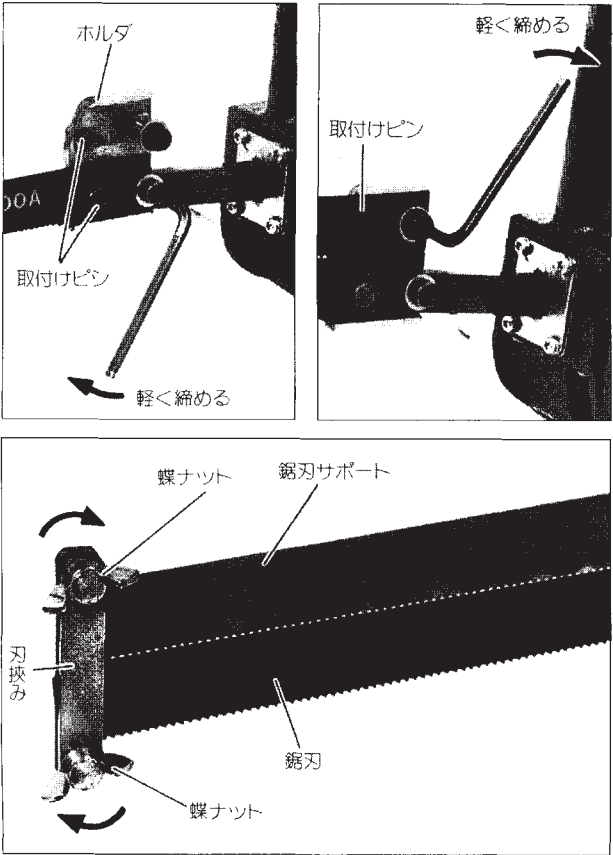
仕様

切断能力	50A～300A
電源	100V（50・60Hz）
モーター	単相コンデンサモーター100V 750W
ストローク量	60mm
ストローク数	337s.p.m.(60Hz)、278s.p.m.(50Hz)

標準付属品

品名		セーバーソー300	
収納箱		1箱	
収納箱の内容	本体	1式	9.5kg
	バイス	1式	12kg
	モーターケース	1式	32kg
	ウエイト	2ケ	8kg
	フレキシブルシャフト	1本	7.5kg
	レバー	1本	
	のこ刃 のこ刃サポート	ハイスのこ刃 各1本	
	150A用(335mm)		
	200A用(395mm)		
	300A用(505mm)		
工具箱の内容	工具箱	1箱	
	クサビ	2ケ	
	ラチェットレンチ	1本	27mm
	棒スパナ	1本	6mm
	刃挟み	1組	
	ウエイト軸	1本	
注水装置一式		1式	

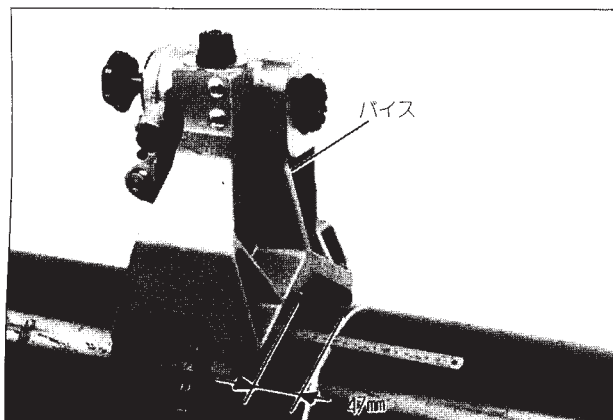
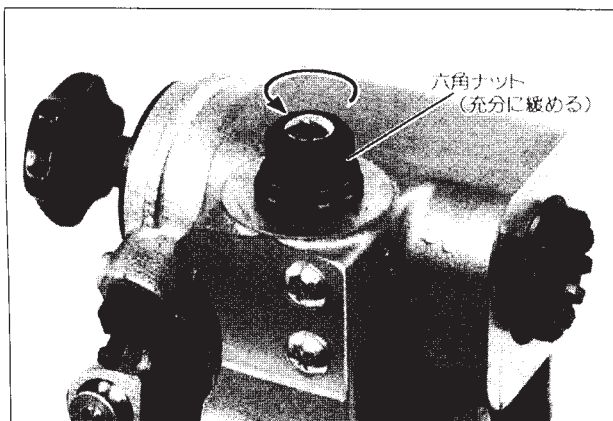
使用法



使用方法

1. 鋸刃の取付け方法

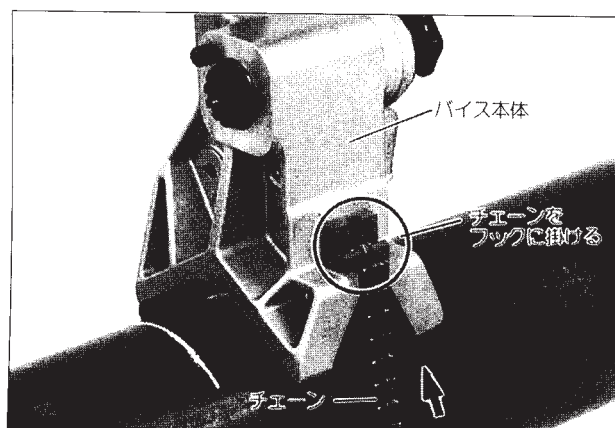
- ① 本体のホルダ下側（本体と連結された側）に、鋸刃が下向きになるよう取付ピンにはめ込み、棒スパナで軽く締めます。
- ② 鋸刃サポート又は予備の鋸刃を、ホルダのもう一方の取付けピンで位置決めし、軽く棒スパナで締めます。
- ③ 鋸刃どうし、又は鋸刃と鋸刃サポートを、上下方向に平行にそろえてから両方とも棒スパナでしっかり締めてください。
- ④ 刃挟みで鋸刃の他端をはさみ、2ケの蝶ナットで等分に締付けます。



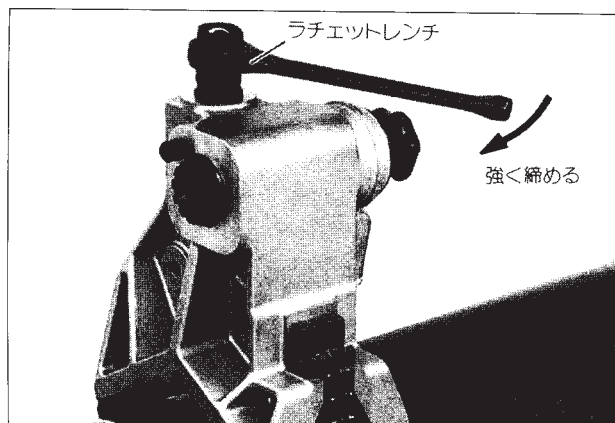
2. バイスの取付け

① バイスの六角ナットを左方向に充分緩めておきます。

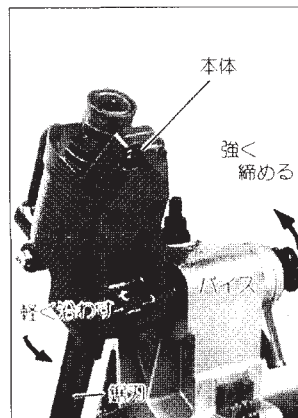
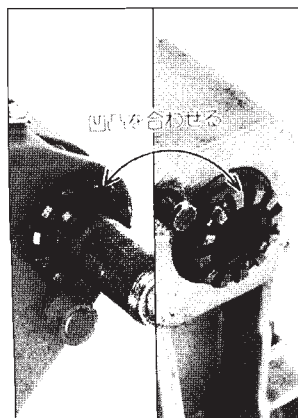
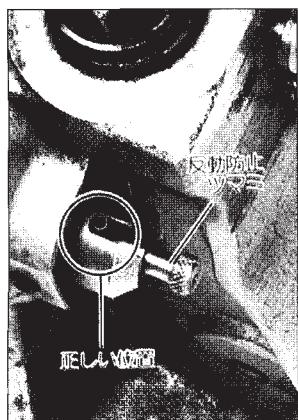
② パイプを切断するところからバイス端面まで47mm離して、バイスを安定させて乗せます。



③ チェーンをパイプに巻き、引張って一番近いチェーン軸をフックに掛けます。



④ バイスがしっかりパイプに乗っているかを確認してから、付属のラチェットレンチで六角ナットをしっかり締付けて、バイスをパイプに固定します。



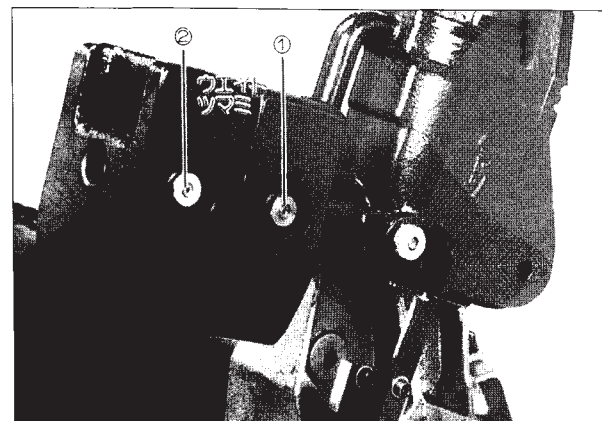
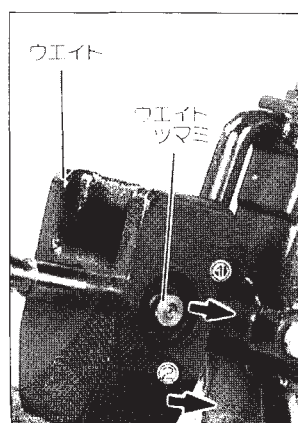
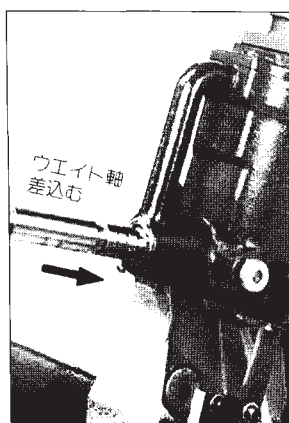
3. 本体の取付け

①パイプの反転防止ツマミが正しい位置にあるかどうか、確かめてください。

②パイプの本体取付け穴に本体の軸を挿入し、両取付け面の凹凸を噛み合わせます。

注意 本体をパイプに取付けるときには、必ず本体に鋸刃を取付けてから行ってください。

③パイプのセットノブを右に回し、パイプに本体をしっかり締付けます。そして、パイプに鋸刃を軽く沿わせてください。

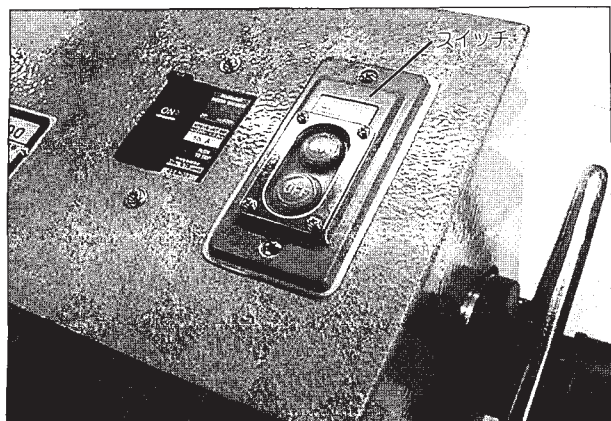


④本体にウエイト軸を奥まで一杯差込みます。
そして、ノッチで抜けなくなっているかを確認してください。

⑤二個のウエイトをウエイト軸に差込みます。このとき、はじめに挿入するウエイトは、ツマミを引いて軸の奥まで差込みます。二個のウエイトを挿入した後、ノッチで抜けなくなっているかを確認してください。

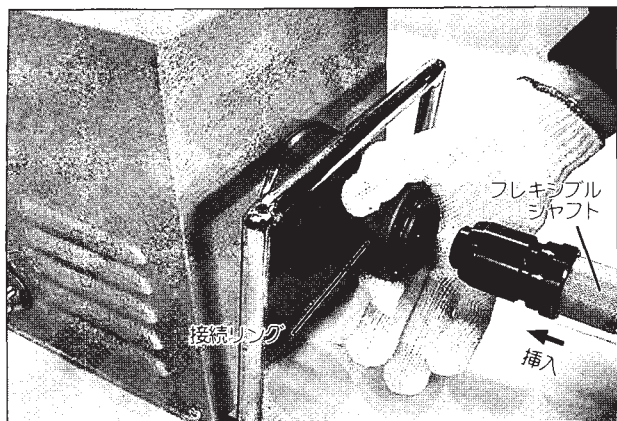
注意 ウエイトは1個8 kg あります。落さないよう充分注意して取扱ってください。

注意 ウエイト取付時に鋸刃の刃先を痛めないようご注意ください。

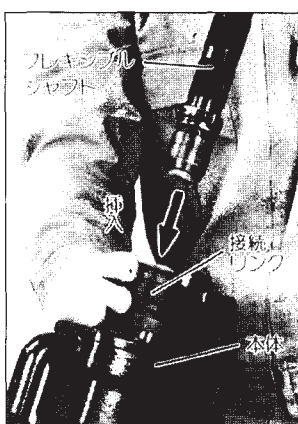
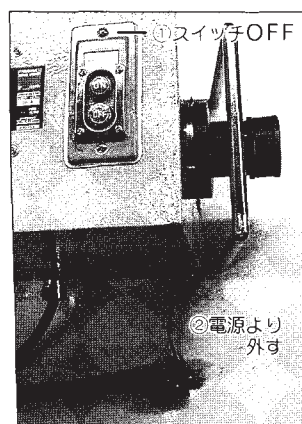


4. フレキシブルシャフトの取付け

①モータケースを地上の安定した、セーバーソー300に近い位置に置いて、プラグを電源に接続してください。

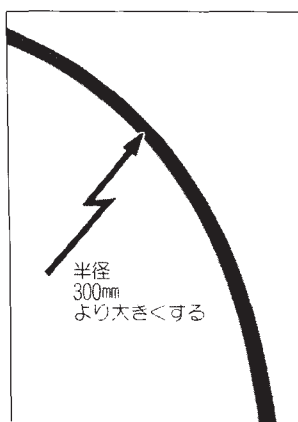
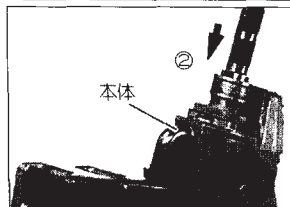
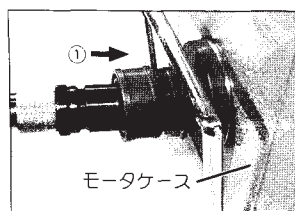


②モータケースの接続リングを押し、スイッチでモータを寸動させながらフレキシブルシャフトを押込みます。
モータを寸動させずにはいることもあります、寸動時の方が容易に行えます。

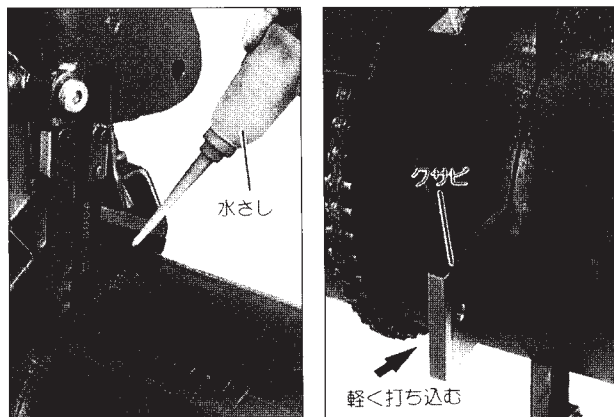
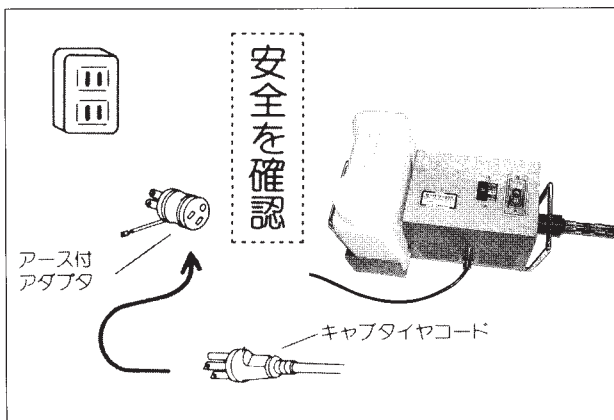


③電源プラグを外します。

それから、本体の接続リングを押し、フレキシブルシャフトを軽く回しながら押込んでください。



- 注意 1. フレキシブルシャフトを接続するときは、モータ側から行う方がより安全です。
2. フレキシブルシャフトの曲りが半径で300mm以下にならないように注意してください。



5. パイプの切断

●自動切断

①プラグを電源に差込み、安全を確認してスイッチをONにします。

②鋸刃が上下往復に動き、ウエイトの重みで、パイプが自動的に切断されて行きます。

注意 ガス管の切断のときは、「注水装置」で、鋸刃に水をかけてください。

③半分位切断されましたら、クサビを軽く打込んでください。
切断中の鋸刃にパイプの押し圧を防ぎ、スムーズに切断が行われます。

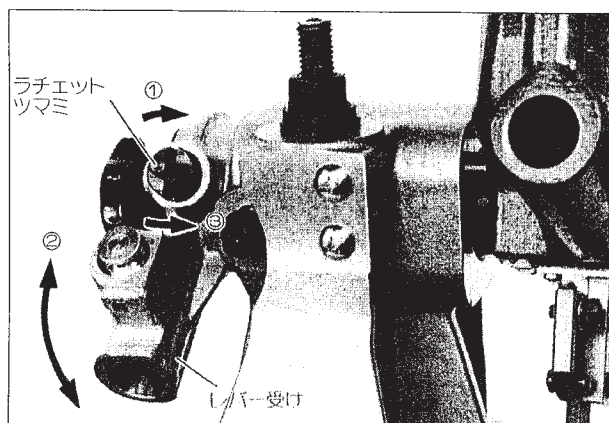
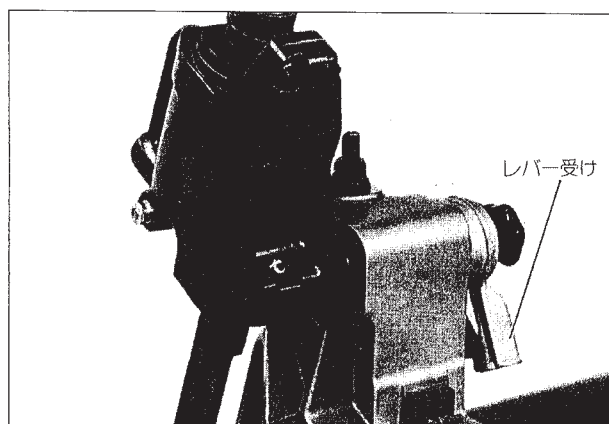
※注水装置の使い方は13頁をご参照下さい。

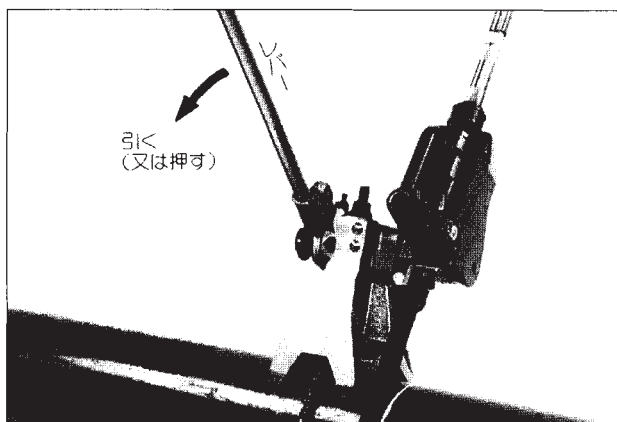
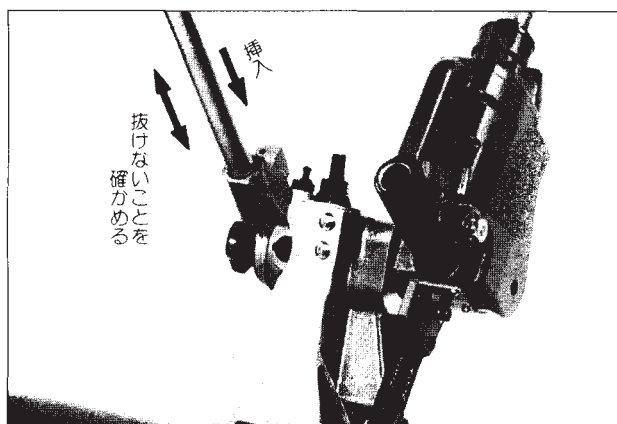
●手動切断

隣接している既設管の切断のときに、バイスが真っすぐ取付けられないとき、又はウエイトを用いてパイプ切断ができないときは、手送りで切断してください。(バイスを傾けてパイプに取付けたときなど) バイス・本体をパイプに取付ける方法は、前記の通りです。

①レバー受けのラチェットツマミを引っ張り、右に回転させラチェットをフリーにします。

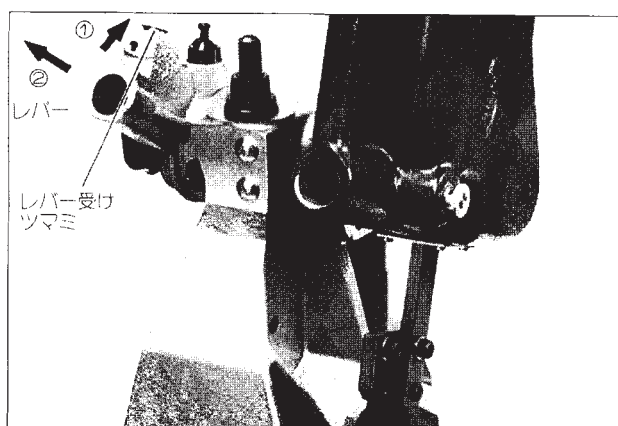
②レバーが動かし易い位置にレバー受けを移動させ、ラチェットツマミを引っ張り、左に回転させ元に戻します。



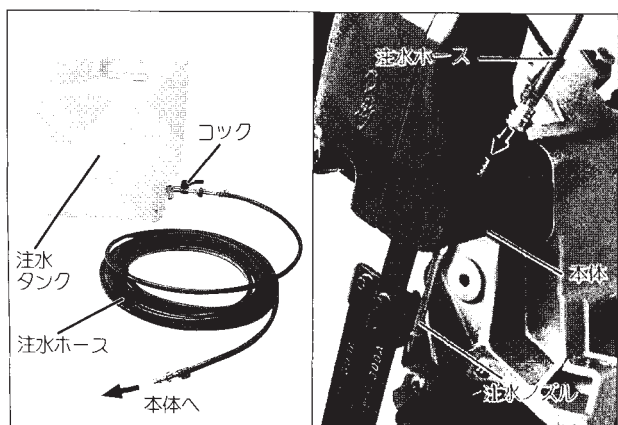


- ③レバーをバイスの手動レバー受けにノッチで止まるまで差し込みます。そして、抜けないことを確かめてください。
- ④安全を確かめてから押しボタンスイッチをONにします。

- ⑤レバーで鋸刃をパイプに押し付けながら切断をはじめてください。但し、力を入れ過ぎますとモータがロックされたり、斜め切れの原因になります。ご注意ください。鋸刃の切れ味に合わせた押付力でレバーを押してください。

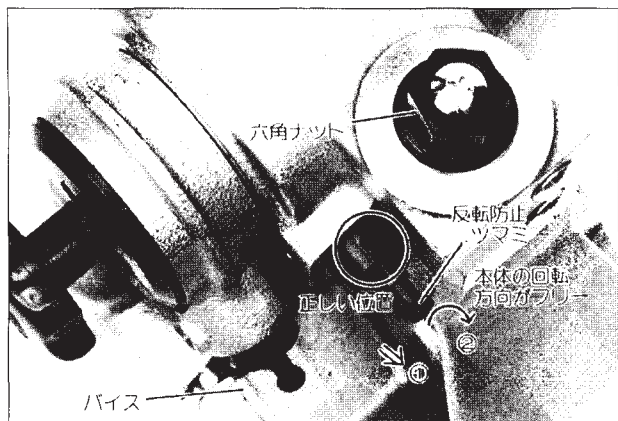


- ⑥切断が終れば、バイスのレバー受けツマミを引き、レバーを抜き取ります。



6. 注水装置の使い方 (ガス管及びモルタルライニング管切断時に使用)

- ①注水タンク一杯にきれいな水を入れ、注水ホースを注水タンクのコックと本体に取付けます。
- ②注水タンクから水が流れるよう、本体より高所に注水タンクを寝かせて設置してください。
- ③注水タンクのコックをひねり、注水ノズルから出る水の量を調整してください。

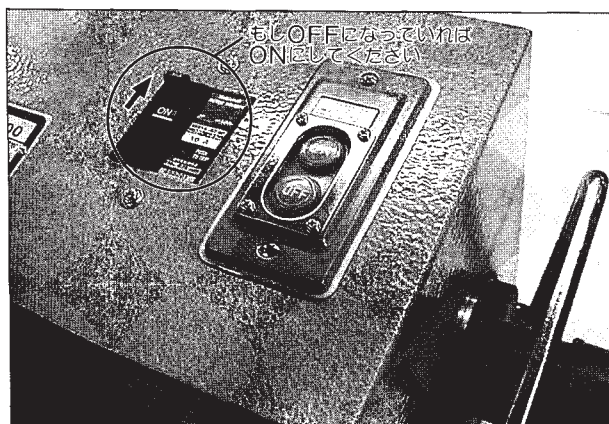


■反転防止について

この、セーバーソー300は、安全のために切断する方向にしか、鋸刃が回転しません。

切断途中・切断後・その他逆に本体を回したいときには、バイスの反転防止ツマミをご使用ください。

反転防止ツマミを手前に引っ張りながら右へ回しますと、本体はバイスの取付軸を中心にどちらの方向へも回転します。



■モータが回らないとき

(切断中にモータがロックされたとき)

まず電源側ブレーカが飛んでいないでしょうか、確かめてください。つぎにプラグを電源に継ぎます。

モータケースのブレーカが飛んでいないでしょうか。

- ①もし、飛んでいれば、ブレーカのスイッチをONにしてください。
- ②飛んでいなければ、他の電気部品が故障しております。

お買上げいただきましたお店、レッキスの代理店及び営業所へご連絡ください。

■特別仕様

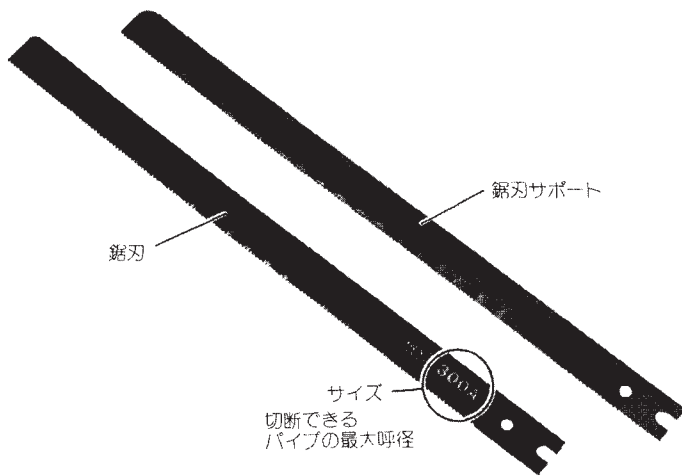
50A～350A

バイス・本体・モータ・フレキシブルシャフト・ウエイトは兼用。

鋸刃と鋸刃サポートのみ350Aを用います。

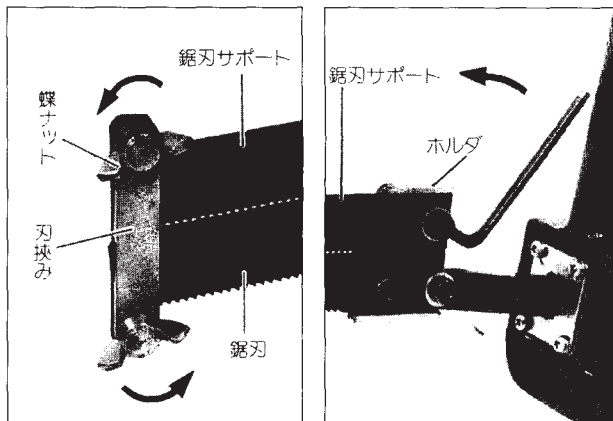
■特別付属品

品 名		サ イ ズ	用 途
鋼 管 ガス用 のこ刃 (ハイス)	150A	50A～150A(2B～6B)	鋳鉄管・ダクタイル鋳鉄管 鋼管・ポリエチレン被覆鋼管 塩ビ被覆鋼管 塩ビ管
	200A	50A～200A(2B～8B)	
	250A	50A～250A(2B～10B)	
	300A	50A～300A(2B～12B)	
	350A	50A～350A(2B～14B)	
水道用 のこ刃 (グリットソー)	G150A	50A～150A(2B～6B)	水道用ダクタイル鋳鉄管
	G200A	50A～200A(2B～8B)	
	G250A	50A～250A(2B～10B)	
	G300A	50A～300A(2B～12B)	
	G350A	50A～350A(2B～14B)	
注 水 装 置 一 式		ガス用は標準付属品	防爆及びのこ刃冷却用
フレキシブルシャフト		5 m	

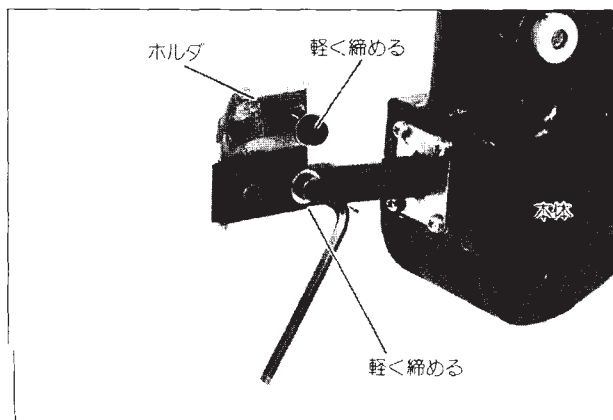


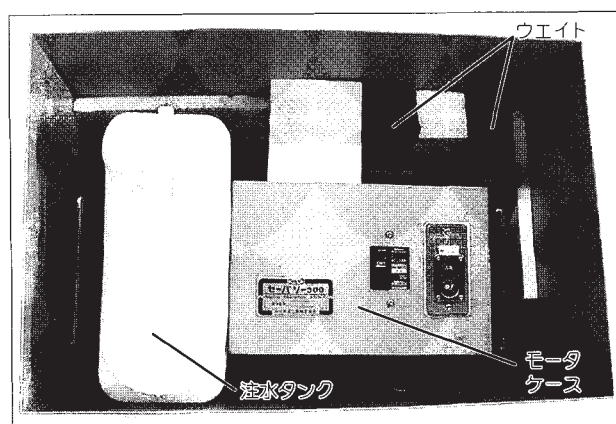
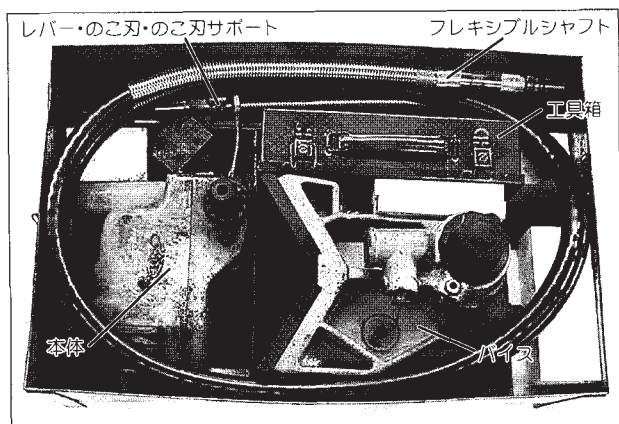
■ご使用後

- (1) 刃挟みを蝶ナットを緩めて鋸刃から取ります。
- (2) ホルダの六角穴付ボルトを緩め、鋸刃及び鋸刃サポートを取付ピンから抜き、取外します。

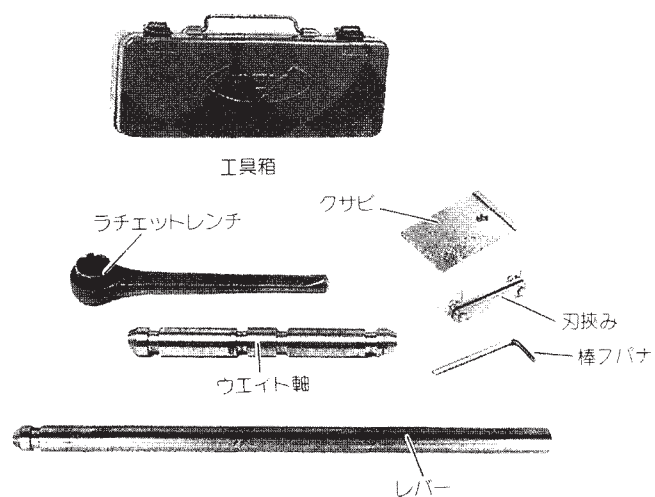


- (3) ホルダの六角穴付きボルトを軽く締めておきます。





4. のこ刃・本体・ウェイト及バイスから、泥などの異物を取除いて、モーターケースと一緒に、ケースの決められたところに格納します。



注意 フレキシブルシャフトは、図のように金属部分がケースの長手方向に来るように収納してください。

REX

www.rexind.co.jp

レッキス工業株式会社

東京支店	〒170-0013	東京都豊島区東池袋3丁目13番8号	Tel.03(3980)5341
大阪支店	〒578-0948	東大阪市菱屋東1丁目9番3号	Tel.072(965)9811
札幌営業所	〒006-0832	札幌市手稲区曙2条4丁目3番31号	Tel.011(682)3711
仙台営業所	〒984-8651	仙台市若林区卸町3丁目1番13号	Tel.022(232)1697
東京営業所	〒170-0013	東京都豊島区東池袋3丁目13番8号	Tel.03(3980)5341
前橋営業所	〒371-0846	群馬県前橋市元総社町932番8号	Tel.027(253)8691
神奈川営業所	〒243-0804	神奈川県厚木市関口150番地の1	Tel.046(245)3981
名古屋営業所	〒454-0806	名古屋市中川区澄池町9番3号	Tel.052(351)1551
大阪営業所	〒578-0948	東大阪市菱屋東1丁目9番3号	Tel.072(965)9811
高松営業所	〒760-0072	高松市花園町3丁目7番22号	Tel.087(834)3982
広島営業所	〒734-0022	広島市南区東雲2丁目15番11号	Tel.082(284)8085
九州営業所	〒816-0082	福岡市博多区麦野3丁目18番26号	Tel.092(583)1110
本社	〒542-0086	大阪市中央区西心斎橋1丁目4番5号	
工場	〒578-0948	東大阪市菱屋東1丁目9番3号	

お客様相談窓口

 **0120-475-476**

受付時間：月～金・9:00～12:00 13:00～17:00